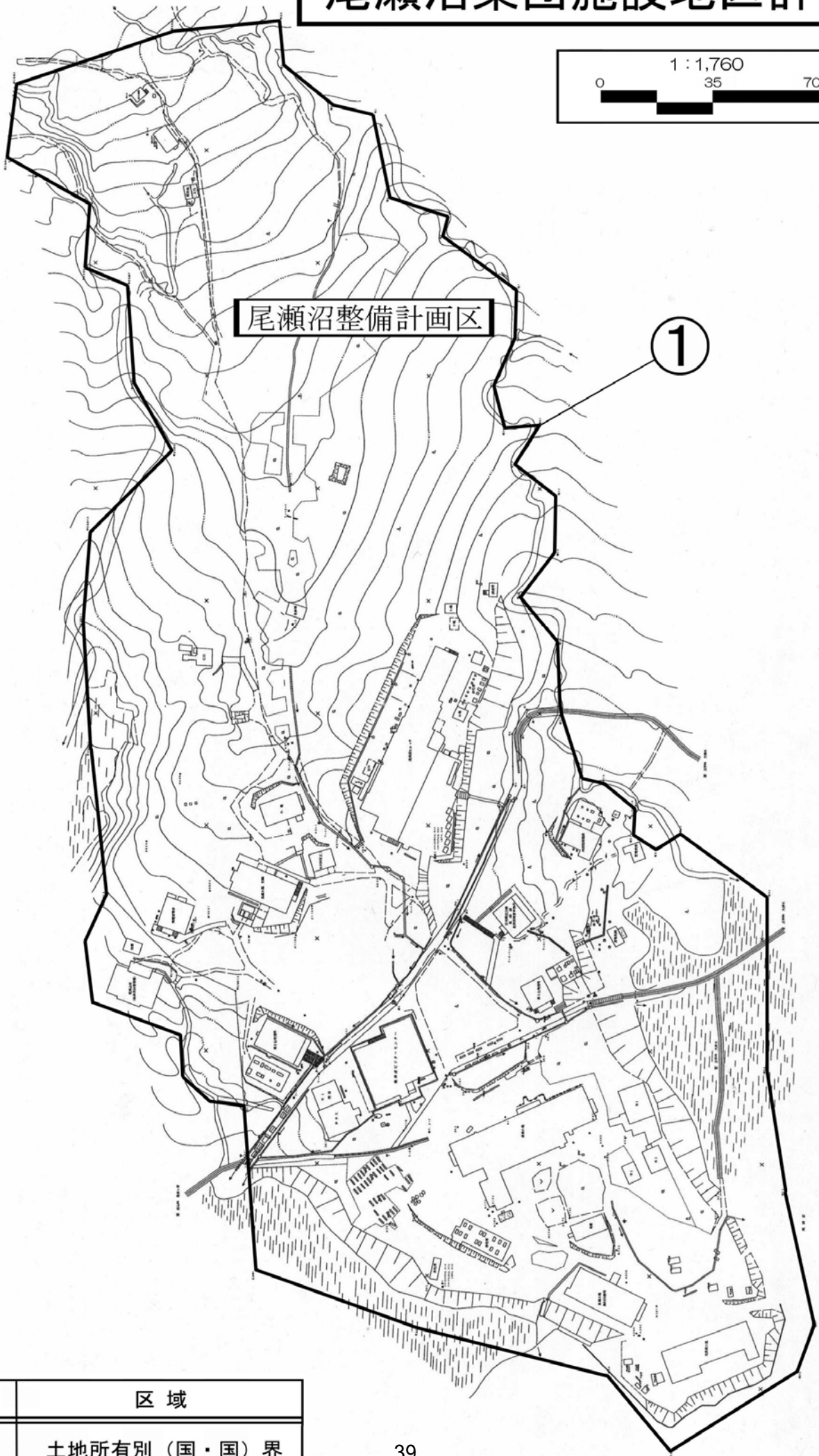
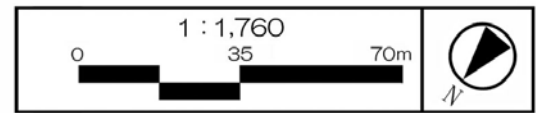


# 尾瀬沼集団施設地区計画図

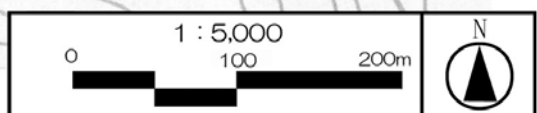


区域	
① - ①	土地所有別 (国・国) 界

# 山ノ鼻集団施設地区計画図



区域	
① - ②	② (道路敷 (木道) 端) から真東 8m の点 (沢界) と②を結ぶ直線界
② - ③	道路敷 (含) 界
③ - ④	③ (道路敷 (木道) 端) から西北西 45m の点 (沢界) と③を結ぶ直線界
④ - ⑤	沢 界
⑤ - ⑥	河川敷 (左岸側) 界
⑥ - ⑦	工作物 (送電線) 界
⑦ - ①	沢 界





## イ 単独施設

単独施設を次のとおりとする。

(表16：単独施設表)

番号	種 類	位 置
1	避難小屋	福島県南会津郡南会津町（田代山）
2	園地	福島県南会津郡南会津町（猿倉）
3	避難小屋	福島県南会津郡檜枝岐村（会津駒ヶ岳）
4	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（下ノ原）
5	宿舎	福島県南会津郡檜枝岐村（渋沢温泉）
6	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（三条ノ滝）
7	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（尾瀬温泉）
8	宿舎	福島県南会津郡檜枝岐村（尾瀬温泉）
9	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（沼山口）
10	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（馬坂峠）
11	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（見晴）
12	宿舎	福島県南会津郡檜枝岐村（見晴）
13	野営場	福島県南会津郡檜枝岐村（見晴）
14	給水施設	福島県南会津郡檜枝岐村（見晴）
15	排水施設	福島県南会津郡檜枝岐村（見晴）
16	園地	福島県南会津郡檜枝岐村（沼尻）
17	宿舎	群馬県利根郡片品村（竜宮小屋）
18	宿舎	群馬県利根郡片品村（三平峠下）
19	宿舎	群馬県利根郡片品村（富士見峠）
20	休憩所	群馬県利根郡片品村（富士見峠）
21	休憩所	群馬県利根郡片品村（一ノ瀬）
22	園地	群馬県利根郡片品村（鳩待峠）
23	宿舎	群馬県利根郡片品村（鳩待峠）
24	駐車場	群馬県利根郡片品村（鳩待峠）
25	博物展示施設	群馬県利根郡片品村（鳩待峠）
26	園地	群馬県利根郡片品村（津奈木沢）
27	駐車場	群馬県利根郡片品村（津奈木沢）
28	園地	群馬県利根郡片品村（大清水）
29	宿舎	群馬県利根郡片品村（大清水）
30	博物展示施設	群馬県利根郡片品村（大清水）
31	園地	群馬県利根郡片品村（富士見下）
32	宿舎	新潟県魚沼市（東電小屋）

整備方針
田代山の登山利用者等の安全を図るための避難小屋として整備する。
田代・帝釈山線道路（歩道）始点における田代山・帝釈山への入山口として整備する。
会津駒ヶ岳の登山利用者等の安全を図るための避難小屋として整備する。
会津駒ヶ岳線道路（歩道）始点における会津駒ヶ岳への入山口として整備する。
裏燧の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。
三条ノ滝及び周辺の散策・休憩のための園地として整備する。
尾瀬ヶ原及び周辺の散策・休憩のための園地として整備する。
尾瀬ヶ原及び周辺の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。
赤法華尾瀬沼線道路（歩道）における尾瀬沼への主たる入山口として整備する。
田代山・帝釈山の登山利用者の休憩等のための園地として整備する。
尾瀬ヶ原及び周辺の散策・休憩のための園地として整備する。
尾瀬ヶ原及び周辺の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。
尾瀬ヶ原及び至仏山の景観を活かした野外宿泊の拠点として整備する。
見晴及び周辺地区に安定的に飲料水等を給水するための給水施設として整備する。
見晴及び周辺地区からの排水を自然環境に負荷を掛けずに公園区域外に排出するための排水施設として整備する。
尾瀬沼及び周辺の散策・休憩のための園地として整備する。
尾瀬ヶ原及び周辺の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。
尾瀬沼及び周辺の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。
富士見峠及び周辺の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。
富士見峠における登山利用者のための休憩所として整備する。
大清水尾瀬沼線道路（歩道）利用者等のための休憩所として整備する。
尾瀬沼尾瀬ヶ原線道路（歩道）始点における尾瀬ヶ原への入山口として整備する。
尾瀬ヶ原散策等の登山等のための滞在拠点として整備する。
尾瀬ヶ原散策等の登山利用者のための駐車場として整備する。
尾瀬ヶ原及び至仏山等の自然解説や公園利用者のための情報提供等を行うための博物展示施設として整備する。
津奈木湿原の探勝のための園地として整備する。
津奈木湿原の探勝者のための駐車場として整備する。
大清水尾瀬沼線道路（歩道）始点における尾瀬沼への入山口として整備する。
尾瀬沼散策等の登山等のための滞在拠点として整備する。
尾瀬沼及び周辺の自然解説や公園利用者のための情報提供等を行うための博物展示施設として整備する。
富士見峠富士見下線道路（歩道）始点における富士見峠への入山口として整備する。
尾瀬ヶ原及び周辺の自然探勝等のための滞在拠点として整備する。

## ウ 道路

### (7) 車道

車道を次のとおりとする。

(表17：道路（車道）表)

番号	路線名	区 間
1	御池沼山線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（七入・国立公園境界） 起点－福島県南会津郡檜枝岐村（国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（沼山口）
2	笠科川鳩待峠線	起点－群馬県利根郡片品村（戸倉・国立公園境界） 終点－群馬県利根郡片品村（鳩待峠）
3	戸倉坤六峠線	起点－群馬県利根郡片品村（坤六峠・国立公園境界） 終点－群馬県利根郡片品村（津奈木橋・車道合流点）
4	戸倉富士見下線	起点－群馬県利根郡片品村（戸倉・国立公園境界） 終点－群馬県利根郡片品村（富士見下）
5	戸倉大清水線	起点－群馬県利根郡片品村（戸倉・国立公園境界） 終点－群馬県利根郡片品村（大清水）

### (4) 歩道

歩道を次のとおりとする。

(表18：道路（歩道）表)

番号	路線名	区 間
1	西根沢田代山線	起点－福島県南会津郡南会津町（川衣・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡南会津町（田代山・歩道合流点）
2	猿倉台倉高山線	起点－福島県南会津郡南会津町（猿倉・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（台倉高山）
3	会津駒ヶ岳登山線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（下ノ原・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（中門岳山頂） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（竜ノ門の滝）
4	キリンテ富士見線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（キリンテ・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（駒ノ大池・歩道合流点）
5	御池大杉線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（御池集団施設地区） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（大津岐峠・歩道合流点）
6	小沢平裏燧線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（小沢平・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（兔田代・歩道合流点） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（天神田代・歩道合流点） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（渋沢大滝）
7	七入御池線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（七入・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（御池集団施設地区）
8	御池見晴線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（御池集団施設地区） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（見晴・歩道合流点）
9	燧ヶ岳登山線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（御池集団施設地区） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（檜枝岐田代・歩道合流点）
10	赤法華鳩待峠線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（赤法華・国立公園境界） 終点－群馬県利根郡片品村（鳩待峠）

主要経過地	整備方針
御池	檜枝岐村及び魚沼市側から御池、沼山口への到達道路として整備する。
津奈木橋	戸倉方面から鳩待峠への到達道路として整備する。
	水上方面から鳩待峠への到達道路として整備する。
	戸倉方面から富士見下への到達道路として整備する。
	戸倉方面から大清水への到達道路として整備する。

主要経過地	整備方針
	木賊温泉方面から田代山に至る登山道として整備する。
小田代、田代山、帝釈山	湯ノ花温泉方面から田代山、帝釈山を経て台倉高山に至る登山道として整備する。
会津駒ヶ岳	檜枝岐から会津駒ヶ岳を経て、中門岳に至る登山道として整備する。また、竜ノ門の滝への探勝歩道として整備する。
大津岐峠	キリンテから会津駒ヶ岳に至る登山道として整備する。
大杉岳	御池集団施設地区から会津駒ヶ岳に至る登山道として整備する。
渋沢温泉	魚沼市側から渋沢温泉を経て尾瀬ヶ原に至る登山道として整備する。また、渋沢大滝への探勝歩道として整備する。
樺平	七入からモーカケの滝、樺平を経て御池集団施設地区に至る探勝歩道として整備する。
裏燧林道、三条ノ滝、段吉新道、尾瀬ヶ原温泉	御池集団施設地区から尾瀬ヶ原に至る登山道として整備する。また、三条ノ滝、平滑ノ滝への探勝歩道として整備する。
燧ヶ岳	御池集団施設地区から燧ヶ岳を経て尾瀬ヶ原に至る登山道として整備する。
沼山峠、大江湿原、尾瀬沼、尾瀬ヶ原、山ノ鼻、尾瀬植物研究見本園	七入方面から沼山峠、尾瀬沼、尾瀬ヶ原を経て鳩待峠に至る登山道として整備する。併せて、尾瀬植物研究見本園を周回する探勝歩道として整備する。

11	尾瀬沼燧ヶ岳線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（浅湖湿原・歩道分岐点） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（燧ヶ岳頂上・歩道合流点）
12	尾瀬沼南岸線	起点－福島県南会津郡檜枝岐村（尾瀬沼集団施設地区） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（沼尻・歩道合流点）
13	尾瀬沼黒岩山線	起点－群馬県利根郡片品村（黒岩山・国立公園境界） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（尾瀬沼集団施設地区） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（大江湿原・歩道合流点）
14	富士見峠尾瀬ヶ原線	起点－群馬県利根郡片品村（富士見峠・歩道分岐点） 終点－群馬県利根郡片品村（三又・歩道合流点） 終点－群馬県利根郡片品村（赤田代・歩道合流点）
15	富士見峠見晴線	起点－群馬県利根郡片品村（富士見峠・歩道分岐点） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（見晴・歩道合流点）
16	鳩待峠尾瀬沼線	起点－群馬県利根郡片品村（鳩待峠） 終点－福島県南会津郡檜枝岐村（尾瀬沼南岸合流点）
17	至仏山登山線	起点－群馬県利根郡片品村（鳩待峠） 終点－群馬県利根郡片品村（山ノ鼻集団施設地区）
18	笠ヶ岳登山線	起点－群馬県利根郡片品村（オヤマ沢田代・歩道分岐点） 終点－群馬県利根郡片品村（笠ヶ岳）
19	大清水尾瀬沼線	起点－群馬県利根郡片品村（大清水） 終点－群馬県利根郡片品村（三平下・歩道合流点）
20	大清水鬼怒沼線	起点－群馬県利根郡片品村（大清水） 終点－群馬県利根郡片品村（鬼怒沼・国立公園境界）
21	富士見峠富士見下線	起点－群馬県利根郡片品村（富士見下） 終点－群馬県利根郡片品村（富士見峠・歩道合流点）



燧（長英）新道	尾瀬沼集団施設地区から燧ヶ岳に至る登山道として整備する。
三平下	尾瀬沼南岸の探勝歩道として整備する。
赤安山、小淵沢田代	奥鬼怒方面から黒岩山、小淵沢田代を経て尾瀬沼方面に至る登山道として整備する。
長沢新道、龍宮、ヨッピー橋	富士見峠から長沢を経て尾瀬ヶ原に至る登山道として整備する。
八木沢橋	富士見峠から八木沢を経て見晴に至る登山道として整備する。
横田代、アヤメ平、富士見峠、皿伏山	鳩待峠からアヤメ平、富士見峠、皿伏山を経て尾瀬沼に至る登山道として整備する。
オヤマ沢田代、至仏山	鳩待峠から至仏山を経て山ノ鼻に至る登山道として整備する。
小笠	オヤマ沢田代から笠ヶ岳に至る登山道として整備する。
一ノ瀬、三平峠	大清水から三平峠を経て尾瀬沼に至る登山道として整備する。
湯沢出合、物見山	大清水から鬼怒沼に至る登山道として整備する。
田代原	富士見下から富士見峠に至る登山道として整備する。

#### 4 参考事項

##### (1) 指定植物

特別地域において採取を規制する植物は次のとおりである。

科名	種名(ミズゴケ科の植物にあつては、属名)
ミズゴケ	ミズゴケ属
ヒカリゴケ	ヒカリゴケ
ヒカゲノカズラ	ミヤマヒカゲノカズラ、ヒメスギラン、スギラン、ヤチスギラン、マンネンズギ、コスギラン、タカネヒカゲノカズラ
イワヒバ	エゾヒメクラマゴケ、ヒモカズラ、イワヒバ
ミズニラ	ヒメミズニラ
ハナヤスリ	ヒメハナワラビ (ヘビノシタ)、エゾフユノハナワラビ (ヤマハナワラビを含む)
イノモトソウ	ハコネソウ (ハコネシダ)
オンダ	ナンタイシダ、イワイヌワラビ、ナヨシダ、オクヤマシダ、ウサギシダ、イワウサギシダ、ニッコウシダ、タチヒメワラビ
シシガシラ	ミヤマシシガシラ
チャセンシダ	クモノスシダ
ウラボシ	ミヤマウラボシ、ホテイシダ
マツ	ハイマツ
ヒノキ	ミヤマビャクシン (ミヤマハイビャクシン)、ミヤマネズ
イチイ	キアラボク
ヤマモモ	ヤチヤナギ
ヤナギ	シライヤナギ
イラクサ	コケミズ
ツチトリモチ	ミヤマツチトリモチ
タデ	イブキトラノオ (エゾイブキトラノオを含む)、ムカゴトラノオ、ウラジロタデ
ナデシコ	カトウハコベ、ミヤマミミナグサ、クモマミミナグサ、タカネナデシコ (クモイナデシコを含む)、センジュガンピ、オオビランジ (ツルビランジ、ビランジを含む)、コバノツメクサ (ホソバツメクサ)、エゾフスマ (シラオイハコベ)、シコタンハコベ
キンポウゲ	オオレイジンソウ、オクトリカブト、ナンタイブシ、レイジンソウ、アズマレイジンソウ、ホソバトリカブト、ジョウシュウトリカブト、ヒメイチゲ、ハクサンイチゲ (チョウカイイチゲ、エゾノハクサンイチゲを含む)、イチリンソウ、キクザキイチリンソウ、アズマイチゲ、サンリンソウ、レンジョウマ、ミヤマオダマキ、リュウキンカ (エンコウソウを含む)、ミヤマハンショウヅル (コミヤマハンショウヅルを含む)、カザグルマ、トリガタハンショウヅル、バイカオウレン、ミツバオウレン、ミツバノバイカオウレン (コシジオウレン)、セツブンソウ、シラネアオイ、シロカネソウ (ツルシロカネソウ)、オキナグサ、ミヤマキンポウゲ、オゼキンポウゲ (シコタンキンポウゲ)、イトキンポウゲ、ハルカラマツ、ミヤマカラマツ、シナノキンバイ、ヤマシヤクヤク、ベニバナヤマシヤクヤク
メギ	サンカヨウ、キバナイカリソウ、クモイカリソウ、トガクシショウマ (トガクシソウ)
スイレン	オゼコウホネ、エゾヒツジグサ (ヒツジグサを含む)
ウマノスズクサ	ミチノクサイシン、コシノカンアオイ、ウスバサイシン (サイシン)
オトギリソウ	ニッコウオトギリ、イワオトギリ (ハイトオトギリ)
モウセンゴケ	ナガバノモウセンゴケ、サジバモウセンゴケ、モウセンゴケ
ケシ	エゾエンゴサク、コマクサ、ヤマブキソウ、オサバグサ
アブラナ	ミヤマハタザオ、イワハタザオ (イワテハタザオを含む)、ミヤマガラシ (ヤマガラシ)、クモマナズナ、ハクセンナズナ、ミギワガラシ
ベンケイソウ	ホソバノキリンソウ、ホソバイワベンケイ (アオノイワベンケイ)、イワベンケイ
ユキノシタ	アラシグサ、ヒメウメバチソウ、シラヒゲソウ、ウメバチソウ (コウメバチソウを含む)、ダイモンジソウ (ウチワダイモンジソウを含む)、ミヤマダイモンジソウ、ウラベニダイモンジソウ、エゾクロクモソウ (クロクモソウを含む)、フキユキノシタ

科名	種名(ミズゴケ科の植物にあつては、属名)
バラ	コシジシモツケソウ、シモツケソウ(アカバナシモツケソウを含む)、ノウゴウイチゴ、シロバナノヘビイチゴ(モリイチゴ)、ミヤマダイコンソウ、チングルマ、イワキンバイ、キンロバイ、ミヤマキンバイ、クロバナロウゲ、ミネザクラ(チシマザクラを含む)、オオタカネバラ、タカネイバラ、コガネイチゴ、ベニバナイチゴ、タカネトウウチソウ(ケトウウチソウを含む)、マルバシモツケ、イワシモツケ、ホザキシモツケ
マメ	カラフトモメンヅル、イワオオギ
フウロソウ	グンナイフウロ、アサマフウロ、コフウロ、ハクサンフウロ
トウダイグサ	オゼヌマタイゲキ
スマレ	キバナノコマノツメ、ウスバスマレ、オオバキスマレ、ヒゴスマレ、ナエバキスマレ、オオバタチツボスマレ、ミヤマスマレ、ミヤマツボスマレ、ヒメスマレサイシン
アカバナ	ヤナギラン、ヒメアカバナ、ミヤマアカバナ、ムツアカバナ
スギナモ	スギナモ
ミズキ	ゴゼンタチバナ
セリ	イワテトウキ(ナンブトウキ)、ハクサンサイコ、ミヤマニンジン、ハクサンボウフウ、シラネニンジン、ミヤマウイキョウ(ヤマウイキョウ)
イワウメ	イワウメ、ヒメイワカガミ、イワカガミ(コイワカガミ、オオイワカガミを含む)、イワウチワ(オオイワウチワ、トクワカソウを含む)
イチヤクソウ	ウメガサソウ、シャクジョウソウ、ギンリョウソウ、コバノイチヤクソウ、ベニバナイチヤクソウ(ベニイチヤクソウ)、マルバノイチヤクソウ、ジンヨウイチヤクソウ、コイチヤクソウ
ツツジ	ヒメシャクナゲ、コメバツガザクラ、ウラシマツツジ、イワヒゲ、ハリガネカズラ、ヒメハナヒリノキ、アカモノ、シラタマノキ、イワナンテン、ミネズオウ、ウラジロヨウラク(ツリガネツツジを含む)、ヒメツルコケモモ、ツルコケモモ、イワナシ、アオノツガザクラ、ツガザクラ、ムラサキヤシオ、キバナシャクナゲ、ハクサンシャクナゲ(シロバナシャクナゲ、ネモトシャクナゲを含む)、レンゲツツジ、アズマシャクナゲ、オオバツツジ、アカヤシオ、シロヤシオ(ゴヨウツツジ)、コメツツジ、トウゴクミツバツツジ、ミヤマホツツジ、サラサドウダン、ベニサラサドウダン、コケモモ
ガンコウラン	ガンコウラン
サクラソウ	ヤナギトラノオ、クリンソウ、オオサクラソウ、ユキワリソウ、ユキワリコザクラ、サクラソウ、ツマトリソウ、コツマトリソウ
リンドウ	トウヤクリンドウ、コヒナリンドウ、オヤマリンドウ、ハルリンドウ、タテヤマリンドウ、エゾリンドウ、ハナイカリ、ホソバツルリンドウ、イワイチョウ、ミツガシワ
アカネ	エゾノヨツバムグラ、オオバノヨツバムグラ
ムラサキ	ムラサキ
シソ	タテヤマウツボグサ、イブキジャコウソウ(イワジャコウソウを含む)
ゴマノハグサ	ホソバコゴメグサ、ヒメコゴメグサ(コバノコゴメグサ)、ヤマウツボ(ケヤマウツボを含む)、ヨツバシオガマ、ハンカイシオガマ、オニシオガマ、タカネシオガマ、エゾシオガマ、ヒメトラノオ、クガイソウ
ハマウツボ	オニク
タヌキモ	コウシンソウ、ムシトリスミレ、ミミカキグサ、コタヌキモ、ヤチコタヌキモ、ヒメタヌキモ、ホザキノミミカキグサ、ムラサキミミカキグサ
スイカズラ	リンネソウ、クロミノウグイスカグラ、ニッコウヒョウタンボク、コウグイスカグラ
オミナエシ	コキンレイカ(ハクサンオミナエシ)
マツムシソウ	マツムシソウ(エゾマツムシソウを含む)
キキョウ	フクシマシャジン、ヒメシャジン、ミョウギシャジン、ミヤマシャジン、ハクサンシャジン(タカネツリガネニンジン)、イワギキョウ、ヤマホタルブクロ、サワギキョウ、キキョウ

科名	種名(ミズゴケ科の植物にあつては、属名)
キク	クリヤマハハコ、チョウジギク、ウサギギク(エゾウサギギクを含む)、ミヤマオトコヨモギ、ヒメシオン、ミヤマヨメナ、ハコネギク(ミヤマコンギク)、カニコウモリ、イワインチン、オゼヌマアザミ、オニアザミ(ハリオニアザミを含む)、フジアザミ、ニッコウアザミ、アズマギク、ジョウシュウアズマギク、ミヤマコウゾリナ、ミズギク(オゼミズギクを含む)、タカネニガナ、クモマニガナ、ホソバヒナウスユキソウ、ウスユキソウ、マルバダケブキ、オタカラコウ、コウシュウヒゴタイ、シラネアザミ、ニッコウトウヒレン、アサマヒゴタイ、センダイトウヒレン(ナンブトウヒレン)、ヒメヒゴタイ、ヤハズトウヒレン、セイタカトウヒレン(トウヒレン)、キクアザミ、コウリンカ、ミヤマアキノキリンソウ(コガネギク)、クサノオオバノギク
ホロムイソウ	ホロムイソウ、ホソバノシバナ
ユリ	ネバリノギラン、シブツアサツキ、ヤマラッキョウ、ツバメオモト、スズラン、カタクリ、キバナノアマナ、ショウジョウバカマ、ニッコウキスゲ(ゼンテイカ)、イワギボウシ、タチギボウシ、オゼソウ、コオニユリ、クルマユリ、ヒメサユリ、チシマアマナ、ヒメマイズルソウ、キンコウカ、キヌガサソウ、クルマバツクバネソウ、ワニグチソウ、ヒロハユキザサ、オオバタケシマラン、チシマゼキショウ(リシリゼキショウ)、チャボゼキショウ(ハコネハナゼキショウ)、イワショウブ、ハナゼキショウ(イワゼキショウ)、タマガワホトトギス、エンレイソウ、ミヤマエンレイソウ(シロバナエンレイソウ)、タカネシュロソウ(ムラサキタカネアオヤギソウ)、タカネアオヤギソウ、コバイケイ(ウラゲコバイケイを含む)
アヤメ	ノハナショウブ、ヒメシャガ、カキツバタ、ヒオオギアヤメ、ナスヒオオギアヤメ
イグサ	ミクリゼキショウ、ミヤマホソコウガイゼキショウ、ミヤマゼキショウ、タカネズズメノヒエ(ミヤマズズメノヒエ)
ホシクサ	クロイヌノヒゲモドキ
イネ	ミヤマヌカボ、タカネコウボウ、ヒゲノガリヤス、チシマガリヤス、ミヤマノガリヤス、ヤマオオウシノケグサ
サトイモ	ミズバショウ、ヒメザゼンソウ、ザゼンソウ
ミクリ	ホソバタマミクリ
カヤツリグサ	イトナルコスゲ、ヤチスゲ、ホロムイスゲ、アシボソスゲ(シロウマスゲ)、イワスゲ、シロハリスゲ(イッポンスゲ)、ヒロハオゼヌマスゲ、ヌイオスゲ(シロウマヒメスゲ)、サギスゲ、ワタスゲ、ミヤマイヌノハナヒゲ、ミネハリイ、タカネクロスゲ
ラン	コアニチドリ、エビネ、キンセイラン、キソエビネ、サルメンエビネ、ギンラン、キンラン、ササバギンラン、アオチドリ、サイハイラン、トケンラン、シュンラン(ホクロ)、コアツモリ、クマガイソウ、アツモリソウ、イチヨウラン、サワラン(アサヒラン)、キリガミネアサヒラン、コイチヨウラン、アオスズラン(エゾスズラン)、カキラン、トラキチラン、アオキラン、オニノヤガラ、アケボノシュスラン、ヒロハツリシュスラン、ヒメミヤマウズラ、ミヤマウズラ、シュスラン、ノビネチドリ、テガタチドリ(チドリソウ)、ミヤマモジズリ、オオミズトンボ(サワトンボ)、サギソウ、ミズトンボ、オゼノサワトンボ、ムカゴソウ、ムヨウラン、ギボウシラン、フガクスズムシ、ジガバチソウ、クモキリソウ、スズムシソウ、フタバラン(コフタバラン)、アオフタバラン、ミヤマフタバラン、タカネフタバラン、ヤチラン、ホザキイチョウラン、アリドオシラン、ヒメムヨウラン、サカネラン、ヨウラクラン、ハクサンチドリ(ウズラバハクサンチドリを含む)、ヒナチドリ、カモメラン(カモメソウ)、オノエラン、ウチヨウラン、ニョホウチドリ、コケイラン、タカネトンボ、ジンバイソウ、ミズチドリ、ツレサギソウ、ヤマサギソウ、マイサギソウ、オオバノトンボソウ、コバノトンボソウ、キソチドリ、オオヤマサギソウ、ミヤマチドリ(ニッコウチドリ)、ホソバノキソチドリ、トキシソウ、ヤマトキシソウ、カヤラン、ヒトツボクロ、イイヌマムカゴ、トンボソウ、ハクウラン、ショウキラン

この資料中の地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図及び2万5千分の1地形図を複製したものである。（承認番号 平20業複、第67号）